

「鳴門の渦潮」世界遺産登録に向けた徳島県の取組について（令和4年度）

1 学術調査

（1）「淡路島と鳴門の渦潮」調査研究会（第1回）

（令和4年7月23日）

文化側委員と自然側委員の情報交換を行うとともに、本年度作成する報告書の内容について検討を行った。



（2）「淡路島と鳴門の渦潮」調査研究会（第2回）

（令和4年9月17日・18日）

本年度作成する報告書について執筆担当者が中間報告を行い、その内容についてメンバーで検討を行った。

（3）「鳴門の渦潮」世界遺産登録学術調査委員会

（令和4年11月7日）

令和4年度の文化的調査について進捗状況を報告するとともに、令和5年度以降の調査内容について協議を行った。

（令和3・4年度の学術調査の内容）

- ・ 国生み神話に関する比較研究
 - ・ 近世以前の鳴門海峡を中心とした海上交通の状況
 - ・ 阿波・淡路の水軍と海城
 - ・ 「渦潮」と漁民・漁業技術の研究 など
- 令和4年度中に報告書として取りまとめ

2 普及啓発活動について

（1）出前授業・出前講座の開催

徳島県立城南高校、阿南市立山口小学校において、渦潮の世界遺産の取組についての授業を行った。

四国ブロック・ユネスコ活動研究会において、鳴門の渦潮の世界遺産登録に向けた講演を行った。

(2) 鳴門市第一中学校油彩画作品展・鳴門の渦潮世界遺産パネル展の開催

鳴門市第一中学校美術部と連携し、鳴門海峡にまつわる文化財の絵画作品を制作し、世界遺産の取組パネルとともに県内各地で展示を行った。

- ・鳴門市民ギャラリー（11月）、県庁すだちくんテラス（1月）



(3) 「鳴門海峡の渦潮」文化編リーフレット・マップの配布

令和2年度に作成した、リーフレット・文化財マップを鳴門市内の学校や観光施設等へ広く配布した。



(4) 普及啓発活動支援事業補助金制度

鳴門市大毛島の千鳥ヶ浜海岸において、クリーンアップ作戦として清掃活動を計画しており、チラシ作成、軍手など清掃用具購入、団体保険等に対し補助を実施する予定。

(令和5年3月開催予定)

【鳴門海峡の渦潮を世界遺産にする会】

(5) 渦潮ラッピングバスの運行

令和2年3月に運行開始した「鳴門の渦潮」を含む3つの世界遺産候補をデザインしたラッピングバスを京阪神～徳島間で運行している。

